

法曹へのいざない

法曹の仕事とはどのようなものか。駒場で学ぶ皆さんが具体的なイメージをもつ「きっかけ」とするため、裁判官・検察官・弁護士として第一線で活躍されている方々をお招きし、ご経験に基づいて法曹の仕事の魅力を語っていただきます。

それぞれ約20分ずつのお話のあと、皆さんからの質問に答えるなど、リラックスして語り合う時間を設けます。法学部進学希望の有無にかかわらず、ご自由にご参加ください。

日時：2015年11月10日（火）17:00～19:00

場所：駒場キャンパス講堂（900番教室）

主催：東京大学法科大学院（大学院法学政治学研究科法曹養成専攻）

青谷賢一郎さん 株式会社LIXIL 日本法務本部法務教育監査室長

1998年、東京大学法学部卒業。富士写真フイルム（現 富士フイルムホールディングス）株式会社にて、フジカラー製品の事業企画、マーケティングや、社内ベンチャー等の新規事業開発を担当。同社を退職後、2010年に首都大学東京法科大学院を修了し、2011年に弁護士登録。現在は、住宅設備メーカーの国内法務部門にて、コンプライアンス法務（教育研修、監査、内部通報対応等）を担当。



岡部弘さん 最高裁判所事務総局家庭局付

2004年、東京大学法学部卒業。2006年、東京大学法科大学院修了。同年、司法試験合格。2008年から裁判官となり、東京（うち1年間は海外留学）、広島において執務。2015年4月から現職。著作として、「役員の地位を仮に定める仮処分について」（共著、判タ1338号58頁）など。

東山太郎さん 東京大学教授（法科大学院専任実務家教員）

1993年、東京大学法学部卒業。1996年に検事に任官し、東京、大阪、福岡等の各地検で勤務したほか、法務省刑事局において、刑事関係の立法等に従事。2015年4月から、東京大学法科大学院実務家教員。著作として、「大コンメンタール刑法第三版第1巻」（共同執筆）など。

